

ライトアップ チャレンジ4000

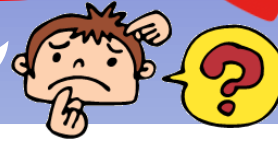
年末にかけて薄暮時間帯（日没前後1時間）の交通事故が増加する傾向にあります。

京都の最も早い日の入り時刻は、午後4時45分です。**午後4時にはライトを点灯**し、交通事故を防ぎましょう！

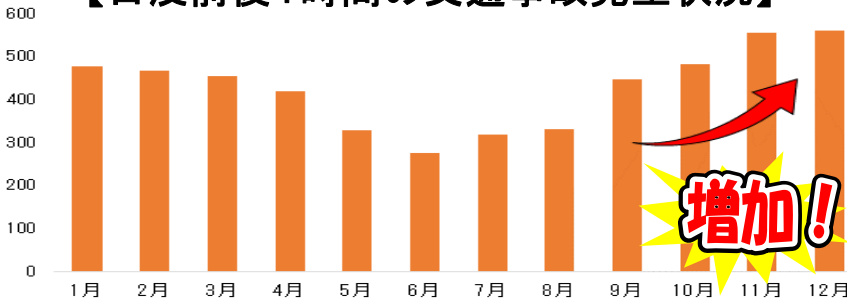
よん まる まる



Q 薄暮時間帯（日没前後1時間）の交通事故ってどの時期に多く発生するの？



【日没前後1時間の交通事故発生状況】

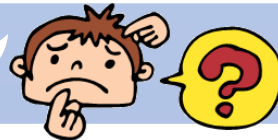


※ 平成27年から令和元年・京都府内

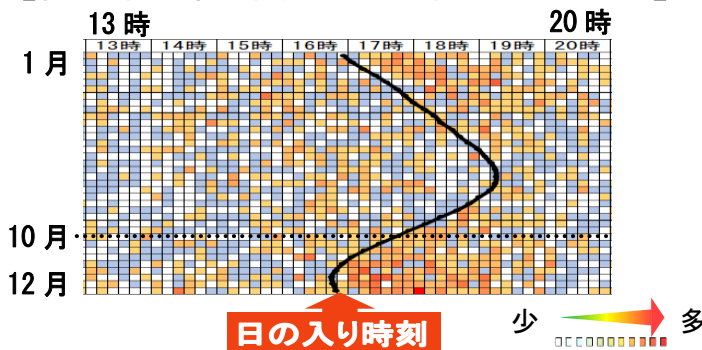
A 9月以降、交通事故が**増加**するのは、**薄暮時間帯**（日没前後1時間）です。



Q 薄暮時間帯（日没前後1時間）ってどんな交通事故が多いの？



【歩行者の関係する交通事故発生状況】

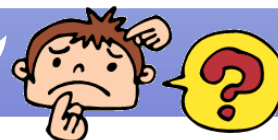


日の入り時刻

少 → 多

A **歩行者**の関係する交通事故が多発しています！特に、10月以降は**日没後**に多く発生していることがわかります。

Q 薄暮時間帯（日没前後1時間）の交通事故ってどうすれば防げるの？



【ライトを消灯していた事故車両の割合（日没後1時間）】

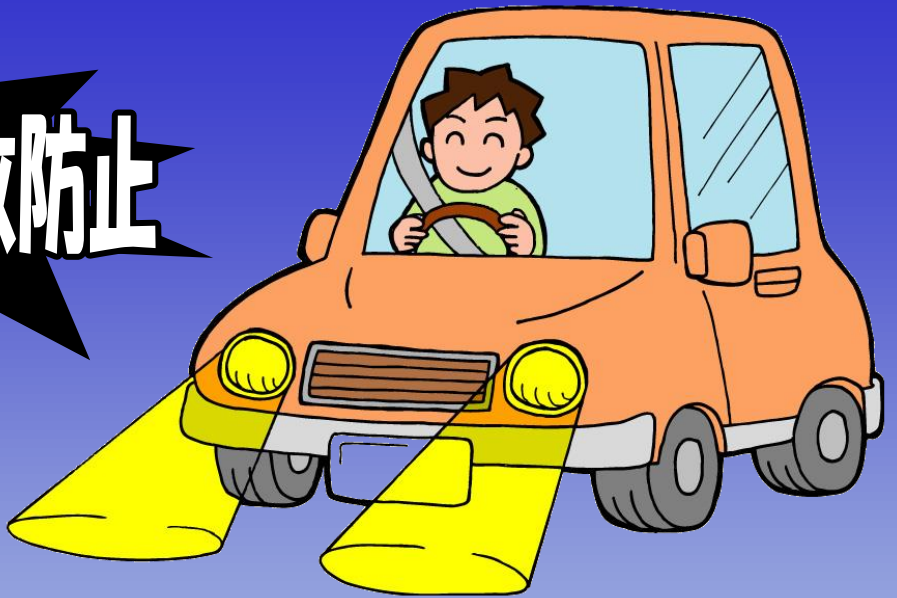


ライト点灯の遅れが目立ちます！

※車両は自転車も含む

A 秋の日は「つるべ落とし」と言われるように**急速に日が暮れる**ことから、**ライト点灯の遅れ**が目立ちます。**午後4時からライト点灯**で交通事故を防ぎましょう！

早期発見で事故防止



ライトの切り替えをしていますか?!

ライトの基本はハイビームです!

ライトは 100m先まで光が届く、**ハイビーム (走行用前照灯)** が原則です。
ただし、対向車や先行車がある時などで、他の車両等の交通を妨げるおそれがある場合には、ライトをロービームにしましょう。こまめにライトを切り替え、交通事故を防止しましょう!

ご存知ですか? ライトの照射距離

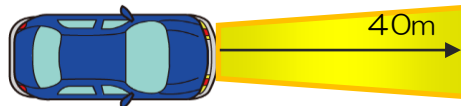
ハイビーム(走行用前照灯)とは..

夜間に前方 100m の距離にある交通上の障害物を確認できる性能を有するもの。



ロービーム(すれ違い用前照灯)とは..

照射光線が他の交通を妨げないものであり、かつ、夜間に前方 40mの距離にある交通上に障害物を確認できる性能を有するもの。



早めのライト点灯とこまめなライトの切り替えを!

歩く時や自転車に乗る時は...

反射材を身に付けましょう!

反射材は車のライトを反射して光ります。車両から早く発見されるよう普段から、反射材を身につけておきましょう!

